

# 財務レポート 2019



## CONTENTS

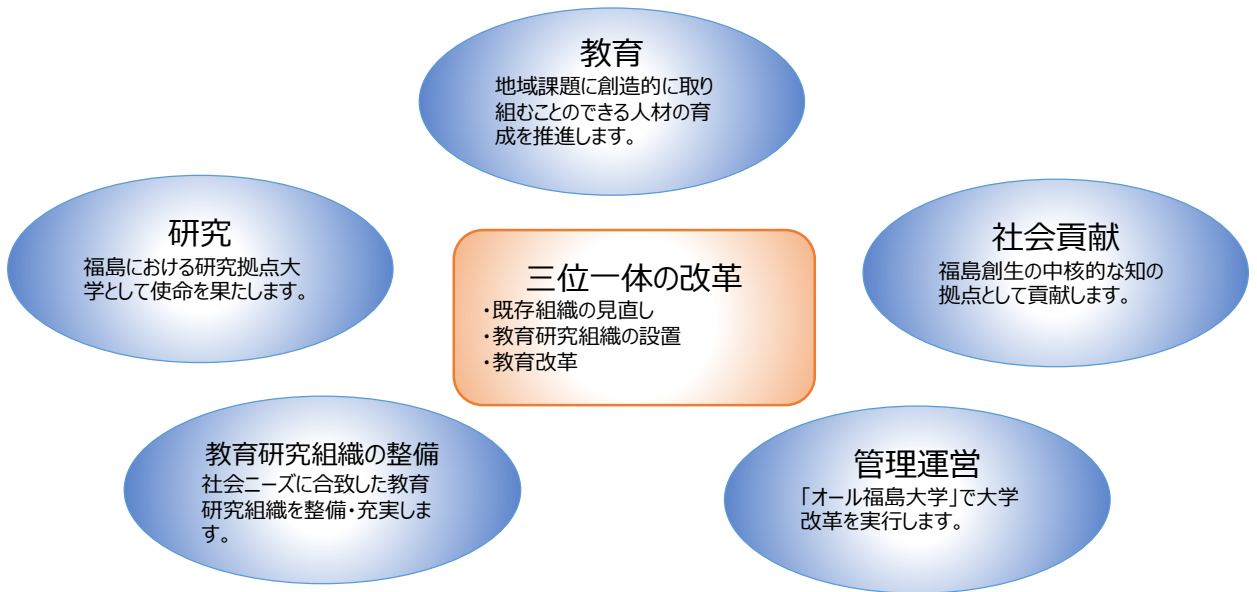
- 01...福島大学のビジョンと取り組み
- 02...トピックス
- 04...運営体制
- 05...財務情報
- 09...学類・研究科の実績
  - 非財務情報
  - 財務情報
- 12...統計データ
  - 収入・支出決算額
  - 外部資金
  - 就職情報
- 15...基金情報

## 中井プラン 2021(改訂版)

### ～「地域と共に歩む人材育成大学」の発展をめざして～

福島大学は創立以来、福島の地において、教育・産業・行政など、広く各界へ専門の人材を輩出し、自由・自治・自立の精神に基づき、文理融合の教育・研究を推進することにより、地域に存在感と信頼感ある高等教育機関としてその使命を果たしています。福島大学は、震災・原発事故からの学びを活かし「新たな地域社会の創造」に貢献できる“地域と共に歩む人材育成大学”として使命を果たすとともに「21世紀的課題」※が加速された福島における中核的学術拠点として、一層の発展をめざします。

※「21世紀的課題」：日本全体の課題でもある少子・高齢化の進展、コミュニティ崩壊、地域の産業活力の低下、エネルギー問題など、震災・原発事故後に福島において加速化された課題



### ◆ビジョンの実現に向けた特徴的な取り組み

環境放射能研究所 (IER) 設置  
・国内外との研究機関と連携  
・6つの研究プロジェクト



SATREPS正式始動  
「地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム」発展途上国 (ウクライナ) の環境管理支援技術の確立

大学院設置  
共同利用  
共同研究  
拠点化

博士課程設置

復興支援を通じた取組



OECD東北スクール



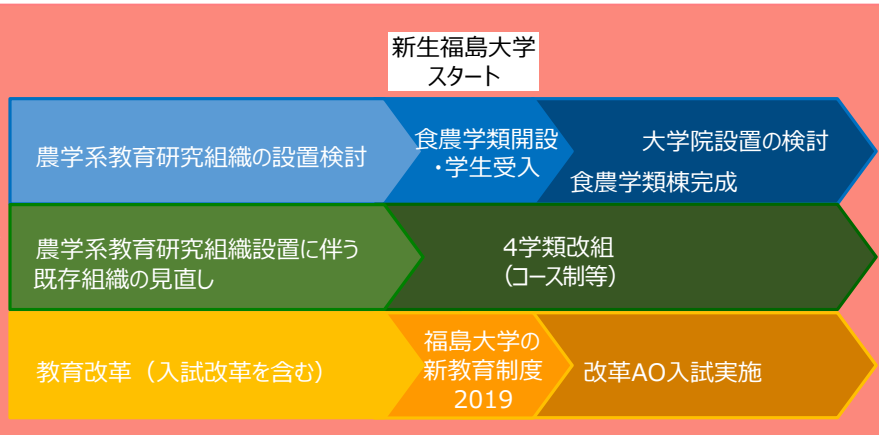
Fukushima Ambassadors Program



ふくしま未来学「むらの大学」

中井プラン2021の策定

三位一体の改革



子どものメンタルヘルス支援事業の実施

学内措置による取組の継続

COC「ふくしま未来学」(～H29)

取組継続

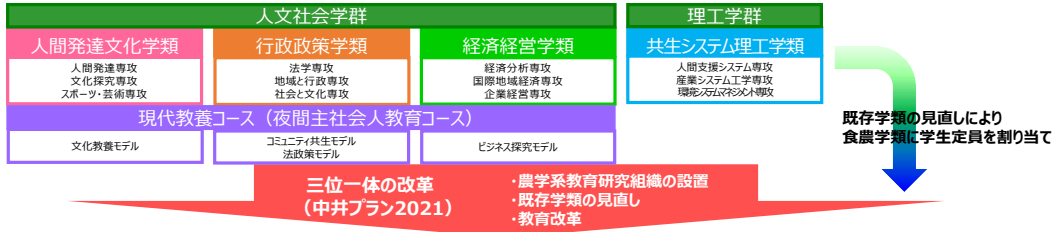
「地域実践特修プログラム」として新教育制度の下学学的に位置づけ

COC+「ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成の展開」

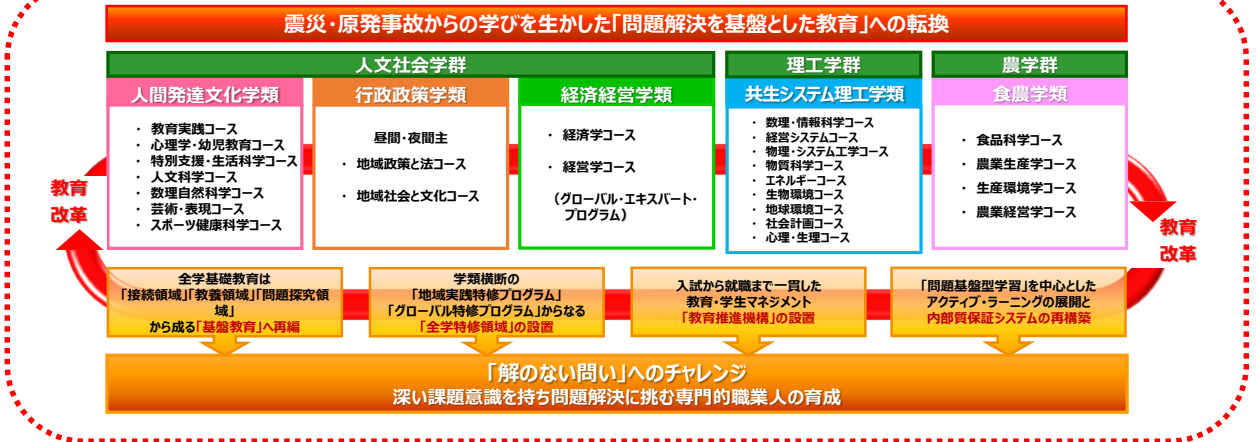
自治体と連携し取組を継続

新生福島大学がスタート ～福島への復興・再生に向けて全学再編～

東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故による未曾有の大震災により、福島の復興・再生には今後数十年かかるかとされています。震災以降、重要な役割を果たしてきた大学の機能をさらに強化するため「三位一体の改革」として、既存の教育研究組織のブラッシュアップと理工農系人材育成の強化を目指す教育研究組織改革と、震災・原発事故からの学びを生かして「問題解決を基盤とした教育」への転換を図る教育改革とを一体的に実施し、令和という新しい時代とともに、新生福島大学がスタートしました。



<新生福島大学の概要> 平成31年度(令和元年度)～



新教育制度2019を策定 ～問題解決を基盤とした教育への転換～

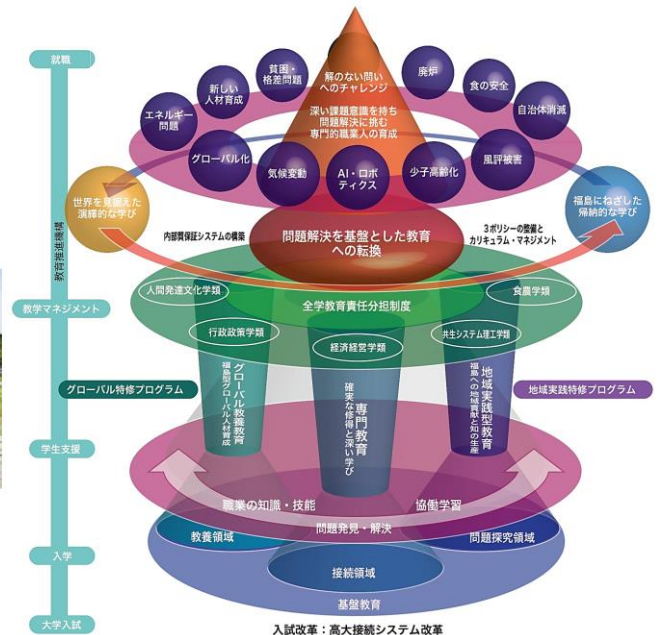
世界的な人口増加や我が国の人口減少、それらに伴う経済問題や資源問題、環境問題、加えて、グローバル化、テクノロジーの加速度的な発達などの複雑で複合的な課題を解決するためには、教育の在り方を転換しなければなりません。予め準備された答えを探すのではなく、現実から学び、粘り強く問題を探究し、学生自身が問題解決のプロセスに参加する必要があります。福島大学は、これからの大きな社会の変化に主体的に対応し、新たな社会形成に貢献するため「解のない問題にチャレンジできる人材」を育成することを教育の目的とします。そのために教育理念を「問題解決を基盤とした教育」へ転換します。



ふくしま未来学



むらの大学



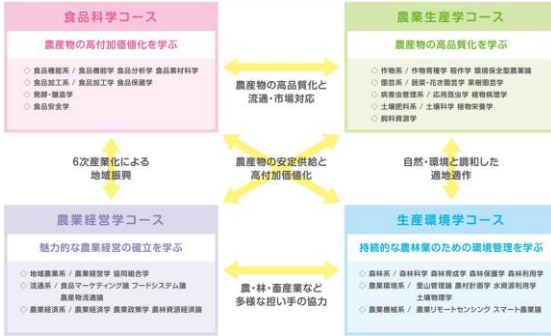


農学群 食農学類を開設 ～第一期生108名が入学～

福島市の農業の再生・復興を目指し、福島市、福島県、JA福島五連など、県内各自治体や関係機関等からの多大な支援を受けて、2019（平成31）年4月に福島大学農学群食農学類を開設しました。

農学を総合的・実践的に学び、福島県をはじめ、21世紀の食料・農林業・地域社会が直面する諸課題の解決に貢献できる知識・技能と応用力を備えた人材を養成することを教育目的として掲げています。本学類の特徴は、食と農をつなぐ「農学専門教育」と福島県全域をフィールドとした「農学実践型教育」にあります。農地である現場を重視し、1年生から農場実習を行うとともに、4年間を通して地域実践型教育を進めています。

多角的に学べる！「農学専門教育」（2年次後期～）



福島県全域がキャンパス！「農学実践型教育」（2年次後期～3年次通年）

Includes a map of Fukushima Prefecture, photos of fieldwork, and text describing practical education across the region.

共同研究拠点が始動・大学院環境放射能学専攻開設 ～環境放射能研究所～

福島大学環境放射能研究所を含めた6つの機関が、放射性物質の移行過程の研究解明とその影響を評価するとともに、福島県の環境回復の様々な課題の解決に資することを目的とした、機関横断的連携による「放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点」を設置し、文部科学大臣の認定を受け、2019（平成31）年4月から活動を開始しました。

また、環境放射能研究所の研究成果を活用し、人材育成を通じ社会へ還元することを目的に、2019（平成31）年4月に大学院共生システム理工学研究科に環境放射能学専攻(修士課程)を開設しました。



SATREPSシンポジウム

「ふくしまの想いを届けよう！福島大学食農マルシェ」開催

福島大学は、文部科学省庁舎前「霞テラス中央広場」で「ふくしまの想いを届けよう！福島大学食農マルシェ」を同省との共催で2018（平成30）年10月31日に開催しました。

食農マルシェは、東日本大震災による地震・津波被害、東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線被害、さらに風評被害という複合災害に直面した福島で学ぶ学生と地元の生産者（農家）が協働し、安全・安心な農産物や加工品などの試食・頒布・販売を行い、生産者と消費者との交流の場を作り、福島県産品の風評被害の払拭や福島の復興へ繋げることを目的に実施しました。

学生の実践的な学びを学外に披露し、次世代の被災地復興を担う人材育成機関として宣伝するとともに、2019（平成31）年4月に開設された農学群食農学類や大学院共生システム理工学研究科環境放射能学専攻についてもPRしました。



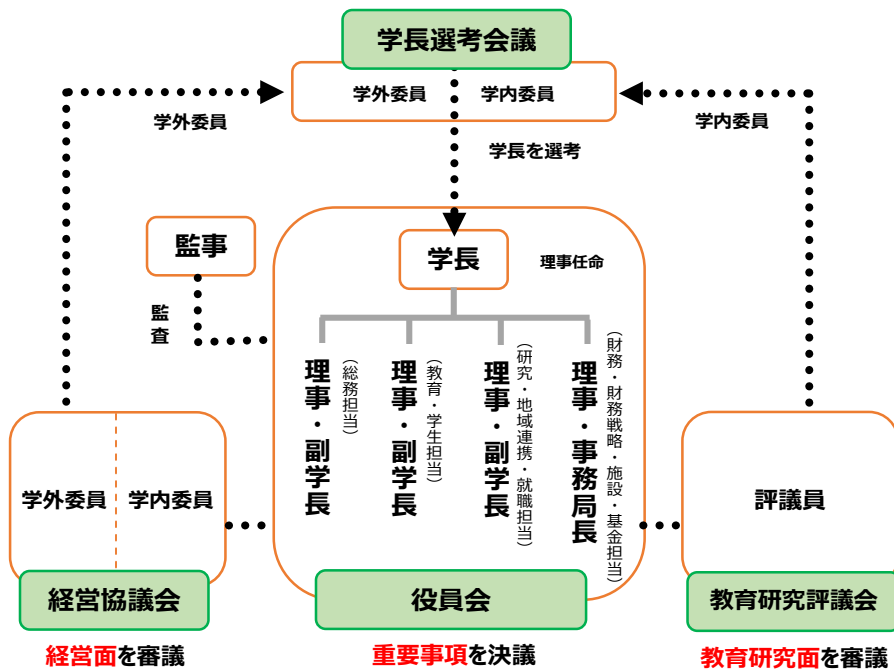
左から、激動の被災地を歩む柴山文部科学大臣、浮島県大臣、亀岡探検完結議員、小泉探検完結議員



大勢の来場者で賑わうマルシェ会場

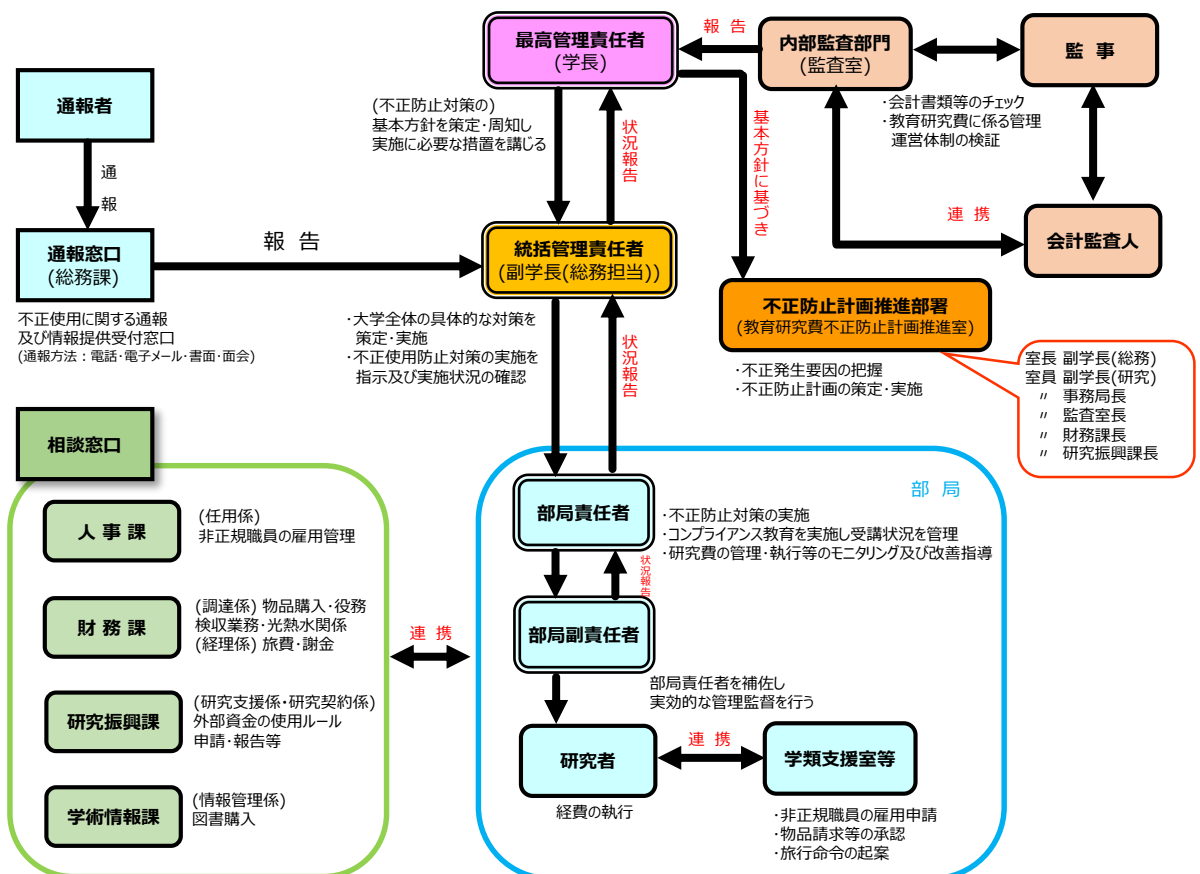
◆ガバナンス強化に関する取組

学長のさらなるリーダーシップの発揮のため、法人化後の実績と経験をもとに、職務の関連、バランスをも考慮して理事・副学長の体制を構築する必要性を認識し、平成27年度にガバナンス総点検を実施し、平成28年度以降の副学長職務分担を見直しました。これにより三位一体改革の推進と学長補佐体制の強化を図っています。



◆教育研究費に係る管理体制

本学の教職員は、自らを厳しく律し、高い倫理観を持って教育研究活動を遂行するとともに、教育研究費の不正使用を防ぎ、適正な執行管理に努め、社会の信頼が得られるよう十分な説明責任を果たすためが求められています。そのため、教育研究費の不正使用等が生じないよう実効性のある管理・監査体制等を整備し、不正防止に取り組んでいます。



貸借対照表

(単位：千円)

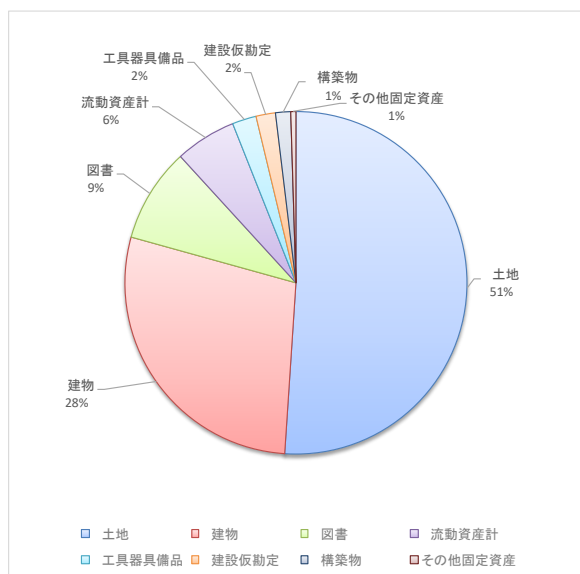
貸借対照表は決算日（3月31日）における本学の全ての資産、負債及び資本を記載することにより、財政状態を明らかにすることを目的とします。

科目	平成29年度 金額	平成30年度 金額	差額
<b>資産</b>	<b>35,019,128</b>	<b>35,608,590</b>	<b>589,462</b>
<b>I 固定資産</b>			
土地	18,178,087	18,178,087	0
建物	10,032,168	10,060,672	28,504
構築物	503,455	509,767	6,312
機械装置	1,682	2,624	942
工具器具備品	1,154,098	809,814	▲ 344,284
図書	3,121,646	3,167,864	46,218
其他有形固定資産	32,771	32,301	▲ 470
建設仮勘定	141,461	653,436	511,975
無形固定資産	35,488	32,333	▲ 3,155
投資その他の資産	115,941	105,570	▲ 10,371
<b>固定資産計</b>	<b>33,316,801</b>	<b>33,552,472</b>	<b>235,671</b>
<b>II 流動資産</b>			
現金及び預金	1,556,694	1,914,396	357,702
未収学生納付金収入	26,367	23,377	▲ 2,990
たな卸資産	675	1,479	804
未収入金	118,574	116,236	▲ 2,338
有価証券	—	—	—
其他の流動資産	15	628	613
<b>流動資産計</b>	<b>1,702,327</b>	<b>2,056,118</b>	<b>353,791</b>

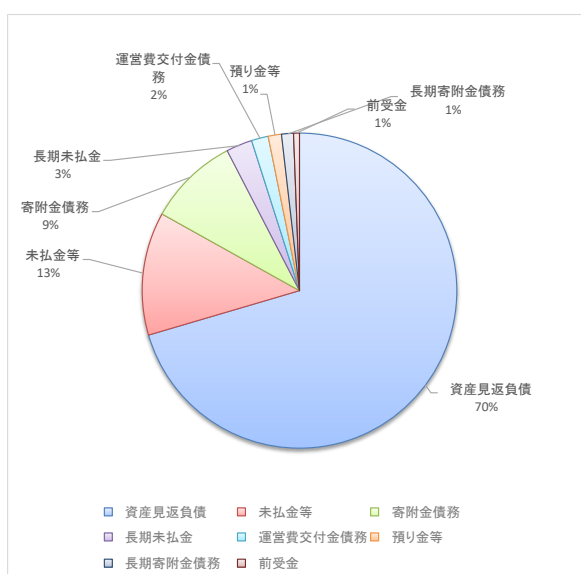
科目	平成29年度 金額	平成30年度 金額	差額
<b>負債</b>	<b>6,828,688</b>	<b>7,301,487</b>	<b>472,799</b>
<b>I 固定負債</b>			
資産見返負債	4,910,186	5,143,845	233,659
長期寄附金債務	130,425	89,607	▲ 40,818
長期未払金	216,214	195,440	▲ 20,774
<b>固定負債計</b>	<b>5,256,826</b>	<b>5,428,893</b>	<b>172,067</b>
<b>II 流動負債</b>			
運営費交付金債務	225,667	126,245	▲ 99,422
預り補助金等	—	—	—
寄附金債務	417,275	679,887	262,612
前受金	130,366	44,103	▲ 86,263
預り金等	106,347	99,324	▲ 7,023
未払金等	692,204	923,032	230,828
<b>流動負債計</b>	<b>1,571,862</b>	<b>1,872,594</b>	<b>300,732</b>
<b>純資産</b>	<b>28,190,439</b>	<b>28,307,103</b>	<b>116,664</b>
<b>I 資本金</b>	<b>26,996,452</b>	<b>26,996,452</b>	<b>0</b>
<b>II 資本剰余金</b>	<b>783,696</b>	<b>749,862</b>	<b>▲ 33,834</b>
<b>III 利益剰余金</b>	<b>410,290</b>	<b>560,788</b>	<b>150,498</b>
積立金	238,302	409,086	170,784
当期未処分利益	171,987	151,702	▲ 20,285
当期未処理損失	—	—	—
<b>負債純資産計</b>	<b>35,019,128</b>	<b>35,608,590</b>	<b>589,462</b>

◆構成の内訳

資産



負債



損益計算書

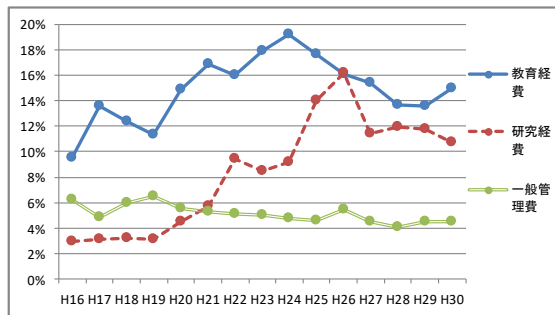
(単位：千円)

損益計算書は事業年度内に本学が実施した事業等により発生したすべての費用と収益を記載することにより、その運営状態を明らかにしています。

科目	平成29年度 金額	平成30年度 金額	増減額	増減率	科目	平成29年度 金額	平成30年度 金額	増減額	増減率
経常費用	7,459,519	7,491,999	32,480	0.4%	経常収益	7,624,966	7,642,497	17,531	0.2%
教育経費	1,015,637	1,123,055	107,418	10.6%	運営費交付金収益	3,553,675	3,593,540	39,865	1.1%
研究経費	878,897	801,386	▲77,511	▲8.8%	学生納付金収益	2,627,339	2,594,999	▲32,340	▲1.2%
教育研究支援経費	134,024	121,877	▲12,147	▲9.1%	受託研究費等収益	493,644	546,695	53,051	10.7%
受託研究費等	441,812	481,044	39,232	8.9%	補助金等収益	125,859	88,260	▲37,599	▲29.9%
人件費	4,639,492	4,619,118	▲20,374	▲0.4%	寄附金収益	150,654	130,210	▲20,444	▲13.6%
一般管理費	339,218	340,657	1,439	0.4%	施設費収益	24,000	79,485	55,485	231.2%
財務費用	3,479	3,513	34	1.0%	資産見返負債戻入	510,035	461,527	▲48,508	▲9.5%
雑損	6,956	1,347	▲5,609	▲80.6%	財務収益	8	9	1	12.5%
					雑益	139,747	147,769	8,022	5.7%
					経常利益	165,446	150,498	▲14,948	
臨時損失	122	428	306		臨時利益	122	428	306	
					目的積立金取崩額	6,541	1,203	▲5,338	
当期未処分利益	171,987	151,702	▲20,285		当期未処理損失	—	—	—	
計	7,631,629	7,644,129	12,500		計	7,631,629	7,644,129	12,500	

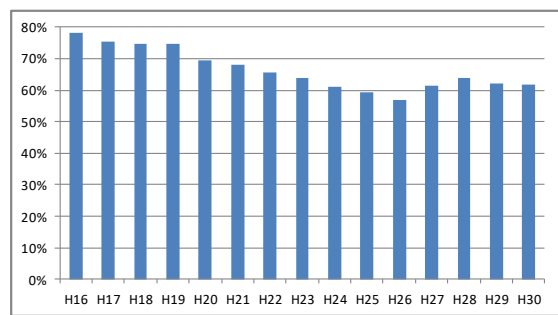
注：計数については、単位未満を切り捨てて表示しているため、合計欄の数値と内訳の合計額が一致しない場合があります。

教育経費率等比率推移表(各経費/経常費用)



注：「比率」のため金額の増減ではありません。

人件費率推移表(人件費/経常費用)



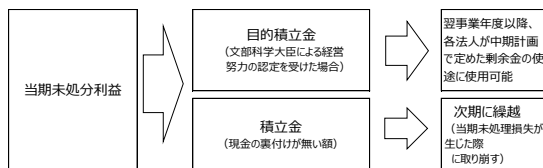
利益処分に関する書類

I 当期未処分利益		II 利益処分類	
当期総利益	151,702	教育研究環境整備・組織運営改善 積立金(目的積立金)	151,702

(単位：千円)

当期総利益のうち文部科学大臣の承認を受けた額については目的積立金として積み立てられ、翌事業年度へ繰り越し、使用が可能となります。

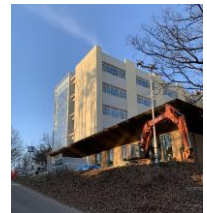
■ 決算剰余金(当期利益)の処分と目的積立金について



平成30年度は当期総利益のうち151,702千円を目的積立金として申請し、承認されました。この目的積立金は中期計画で定めた用途に充てることができ、本学の中期計画においては「教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる。」と定めています。

(目的積立金の活用事例)

- 教育研究組織の設置に伴う関連経費
- ・食農学類開設整備経費
- ・環境放射能学専攻(修士課程)開設整備経費



教育研究環境整備積立金

- ・教育研究の質向上に係る設備等整備事業
- ・金谷川キャンパス等老朽設備整備事業
- ・安全・安心な教育研究環境整備事業





キャッシュフロー計算書

(単位：千円)

・キャッシュフロー計算書は、資金（キャッシュ）の流れ（フロー）に焦点を当てて、業務活動・将来への投資・資金の調達の各々の目的別にどれだけ資金を投入したか（あるいは獲得したか）を表示しています。

科目	平成29年度	平成30年度
○通常の業務活動に伴う資金		
I 業務活動によるキャッシュフロー	393,831	1,065,149
・教育研究関連業務支出	▲ 1,482,978	▲ 1,420,290
・人件費支出	▲ 4,847,543	▲ 4,763,867
・その他の業務支出	▲ 293,506	▲ 353,687
・運営費交付金収入	3,697,158	3,575,819
・学生納付金収入	2,353,375	2,344,458
・受託研究等収入	554,872	486,372
・補助金等収入	173,054	658,568
・寄附金収入	80,609	413,892
・その他収入等	158,791	123,885
II 投資活動によるキャッシュフロー	▲ 1,003,487	▲ 644,871
・有価証券の取得による支出	▲ 100,000	—
・有価証券の償還による収入	100,000	—
・有形・無形固定資産の取得による支出	▲ 1,167,802	▲ 1,085,777
・有形・無形固定資産の売却による収入	—	8
・施設費による収入	164,500	541,077
・施設費の精算による返還金の支出	—	▲ 59,616
・その他の投資支出	▲ 194	▲ 35
・その他の投資収入	—	11
・定期預金の預入による支出	—	▲ 40,550
・利息及び配当金の受取額	8	9
III 財務活動によるキャッシュフロー	▲ 160,770	▲ 98,225
・リース債務の返済による支出	▲ 157,264	▲ 94,900
・利息の支払額	▲ 3,505	▲ 3,325
IV 資金に係る換算差額	—	—
V 資金増加額	▲ 770,426	322,051
VI 資金期首残高	2,245,320	1,474,894
VII 資金期末残高	1,474,894	1,796,946
○将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動による資金		
○資金調達及び返済による資金		

国立大学法人等業務実施コスト計算書

(単位：千円)

・業務実施コスト計算書は、国立大学法人を運営するにあたっての国民負担額を示します。  
・XIIに示された金額が当該年度における本学に対する負担額を表します。

科目	平成29年度	平成30年度
○損益計算書の費用から自己収入を控除した、大学の業務費用		
I 業務費用（1）＋（2）	3,989,116	4,020,203
（1）損益計算書上の費用	7,459,641	7,492,427
（2）（控除）自己収入等	▲ 3,470,525	▲ 3,472,224
○損益計算書には費用として反映されなかったが、大学の業務運営にかかった費用で、最終的に国民の負担となるもの		
II 損益外減価償却相当額	648,873	635,915
III 損益外減損損失相当額	1,456	19
IV 損益外有価証券相当額(確定)	—	—
V 損益外有価証券相当額(その他)	—	—
VI 損益外利息費用相当額	—	—
VII 損益外除売却差額相当額	759	0
VIII 引当外賞与増加見積額	4,381	20,344
IX 引当外退職給付増加見積額	▲ 164,846	▲ 8,387
○国、地方公共団体の資産を利用した際、民間と比べて優遇されたコストを示した		
X 機会費用	12,629	34
・使用料による賃借取引の機会費用		
・政府出資の機会費用：政府出資に由来する資本剰余金×一定率（決算日における10年国債の利回り）		
XI（控除）国庫納付額	—	—
XII 国立大学法人等業務実施コスト	4,492,371	4,668,130

福島大学の1年間の運営にかかる国民一人当たりの負担額

**40円**

福島大学の国立大学法人等業務コスト 46億6,813万円÷（人口）1億2,643万人※

※「人口推計」（総務省統計局による2018.12現在）

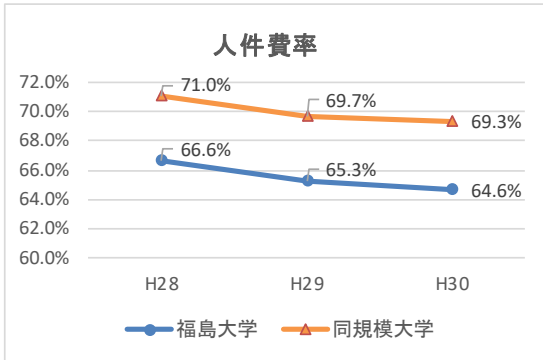


財務指標

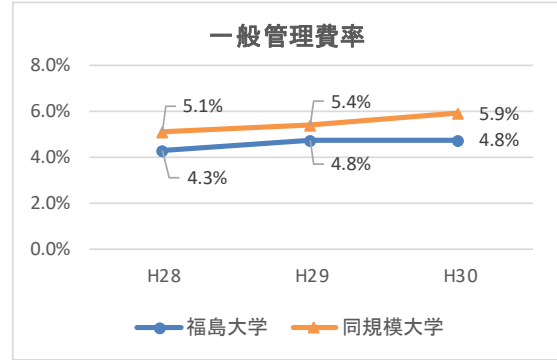
財務指標からみた同規模大学※との比較

※医学系学部を有さず、学生収容定員に占める文科系学生数が理工系学生数の概ね2倍を上回る国立大学法人

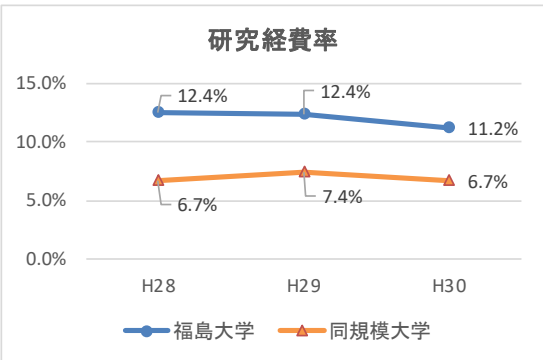
(小樽商科大学、福島大学、筑波技術大学、東京外国語大学、東京芸術大学、一橋大学、滋賀大学)



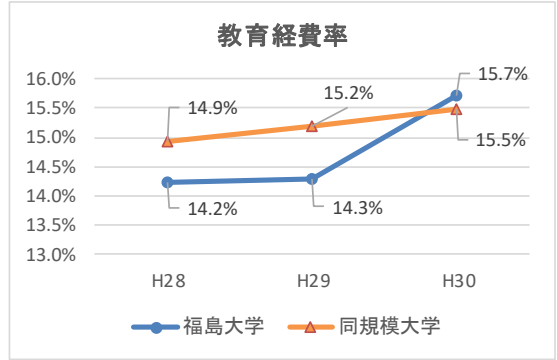
- ◆人件費比率 = 人件費 ÷ 業務費
- ・業務費に対する人件費の比率
- ・低い方が良い



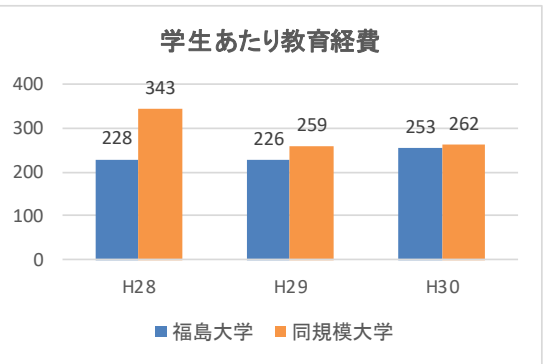
- ◆一般管理費比率 = 一般管理費 ÷ 業務費
- ・業務費に対する一般管理費の比率
- ・低い方が良い



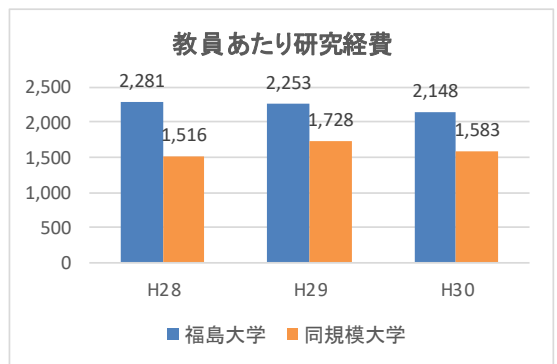
- ◆業務費対研究経費比率 = 研究経費 ÷ 業務費
- ・業務費に対する研究経費の比率
- ・高い方が良い



- ◆業務費対教育経費比率 = 教育経費 ÷ 業務費
- ・業務費に対する教育経費の比率
- ・高い方が良い

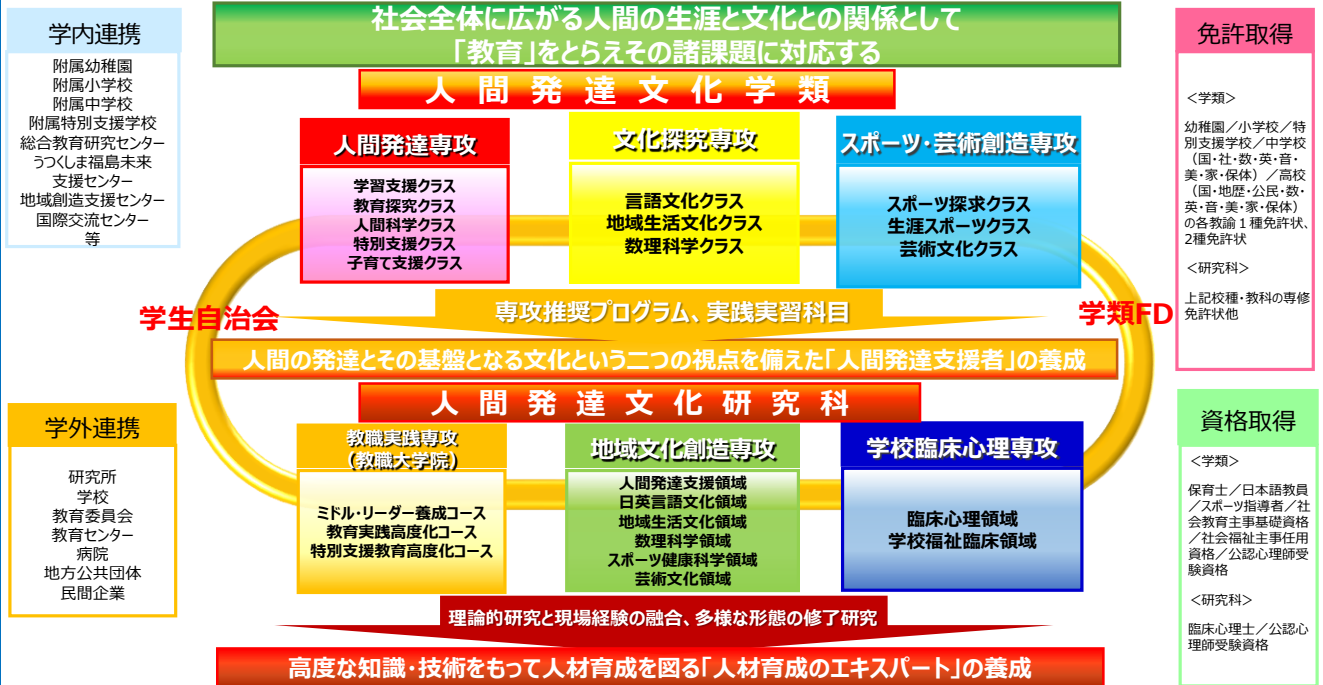


- ◆学生当教育経費 = 教育経費 ÷ 学生数
- ・学生1人あたりの教育経費
- ・高い方が良い



- ◆教員当研究経費 = 研究経費 ÷ 教員数
- ・教員1人あたりの研究経費
- ・高い方が良い

◆人間発達文化学類・人間発達文化研究科



◆行政政策学類・地域政策科学研究科

学類再編に伴う学類規程、研究科規程の改定。新たな教育体制に向けた教員人事への取り組み。全学教育改革への対応。

教育組織・教育改革

- 学類教育組織の再編
  - ・「地域政策と法コース」「地域社会と文化コース」2コース制移行への検討
  - ・社会人教育を担う学類夜間主コースの設置への検討
- 教育の質保証
  - ・学類3ポリシー (AP, DP, CP) の作成
  - ・学類ルービックの作成
- カリキュラムの再編成
  - ・コースごとのCP作成
  - ・昼間、夜間主それぞれの履修基準表の作成
  - ・夜間主コースでの放送大学科目利用の検討
  - ・夜間主コースでの基盤教育の全学協力体制の調整
  - ・夜間主ゼミの在り方の検討
  - ・学際性を生かした問題探究セミナーの在り方の検討
- 大学院改革の検討
  - ・大学院改革WGでの課題の抽出

地域貢献

- 飯館村連携復興プログラム協定での実践
  - ・帰村住民のコミュニティづくり
  - ・震災経験を踏まえた村民の自分史インタビュー (冊子発刊をサポート)
- 東日本大震災関連での地域貢献
  - ・津波被災地域のコミュニティ再生貢献
  - ・震災遺産、文化財保存 等
- 地域活性化の取り組み
  - ・湯川村でのマルシェ活動
  - ・福島市蓬萊地区でのまちづくり活動 等
- 大学院「地域特別研究」、学類「あぶくま学生支援事業」での地域貢献研究



入試改革・入試広報

- 学類再編にともなう入試改革 (定員変更等) 対応の検討
  - ・推薦入試の評価基準・採点基準の見直し
  - ・夜間主AO入試導入にかかる、志願理由書の確定。評価基準・採点基準の作成
  - ・新テスト対応での、英語外部試験活用案件、主体性評価案件の検討
- 学類再編の説明を伴う入試広報
  - ・高校訪問を通じた積極的な入試広報を実施
  - ・夜間主コース受験生確保のための郵送による入試広報
- 大学院入試改革の検討
  - ・私費留学生入試の受験科目の変更を検討
- 大学院定員未充足問題対応
  - ・大学院説明会の開催
  - ・大学院パンフレットの新規作成。チラシの刷新。

研究活動

- 社会学関連、国際関係関連、都市計画関連、刑事法学関連、考古学関連、地域研究関連、日本史関連での優秀な研究成果

長谷川珠子氏：「障害者雇用と合理的配慮－日米の比較法研究」で沖永賞を受賞

- 学内学会「行政社会学会」での研究論集の発行
- 院生自治会との懇談会を実施し、研究環境や大学院定員未充足による課題等の検討

◆経済経営学類・経済学研究科

内部質保証	<b>教育分野別FD活動</b> ◎ 2年時アンケートによる活動 科目グループ別FD検討会の実施 〔教養演習 リテラシー I・II・III 経済英語演習〕 ◎ 卒業時アンケートによる活動 専攻別FD検討会の実施 〔経済分析専攻 国際地域経済専攻 企業経営専攻〕 ◎ 修了時アンケートによる活動 大学院FD会議の実施 経済経営学類専門領域カリキュラムに関する日常的自己評価報告書	<b>相互参照によるFD活動</b> ◎ 研究と教育のグッドプラクティス報告 毎回、1名の教員が自らの研究・教育活動における実践事例を報告 (平成30年度は計9回実施)
-------	---	---

教育課程・学習成果	<b>新教育制度の完成</b> 経済経営学類(～H30) <table border="1"> <tr><td>経済分析専攻</td></tr> <tr><td>国際地域経済専攻</td></tr> <tr><td>企業経営専攻</td></tr> </table> →                 経済経営学類(H31～) <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">経済学コース</td> <td>経済理論モデル</td> <td rowspan="4">グローバル エキスパート プログラム</td> </tr> <tr> <td>グローバル経済モデル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">経営学コース</td> <td>地域経営モデル</td> </tr> <tr> <td>会計ファイナンスモデル</td> </tr> </table>	経済分析専攻	国際地域経済専攻	企業経営専攻	経済学コース	経済理論モデル	グローバル エキスパート プログラム	グローバル経済モデル	経営学コース	地域経営モデル	会計ファイナンスモデル	<b>学生の履修指導</b> アドバイザー教員による面談 ↓ 就学状況報告書の提出 ↓ 教務・学生委員による指導 ↓ 教員会議での情報共有
	経済分析専攻											
国際地域経済専攻												
企業経営専攻												
経済学コース	経済理論モデル	グローバル エキスパート プログラム										
	グローバル経済モデル											
経営学コース	地域経営モデル											
	会計ファイナンスモデル											

◆共生システム理工学類・研究科

**内部質保証**

【質保証体制】  
2019年度から学類に評価対応委員会を新設し、教育の質保証に関わる規定・責任分担・手順などを再検討することを、教員会議において審議決定

【質保証手順】  
コース配属要件として1年次終了時に必修の学類基礎科目（4科目）を含む24単位の履修を定めることなどを決め、専門科目の履修前の基盤的学修の質を保証

【教員の質】  
期末・勤勉手当を調整するたまたの教員評価において、教育・研究・社会貢献などの実績や工夫に対する評価を行い、そのシステムを教員に説明

<b>教育課程、学習成果</b> 【DP、CP】 平成31年1月30日の教員会議において、共生システム理工学類のカリキュラム改革に対応したディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを確定 【教育課程編成】 平成30年12月12日の教員会議において、履修基準表を含む規定を改正し、学類コース制とカリキュラム改革の内容を確定させた。 学修の専門性の深さと幅の広さのバランスをとったコース制導入を目指す	<b>研究活動</b> 【研究推進】 教員による顕著な研究成果については、定例記者会見において逐次発表 ①カニムシの新種を発見（5月） ②原発事故後の野生イノシシと家畜ブタの交雑を評価（7月） ③酵素の耐熱性向上に成功（10月） ④新化学技術推進協会「2018新化学技術研究奨励賞ステップアップ賞」受賞（7月） ⑤環境放射能除染学会「功労賞」受賞（8月） また、福島大学発ベンチャー「株式会社ミュラボ」への支援を行い、平成30年度は2件の外部資金に採択
<b>地域貢献</b> 【地域貢献】 福島県の委託事業「再エネ・地域フロンティア人材育成事業」を実施するにあたり、再生可能エネルギー寄附講座教員が中心となって、「地中熱」「建築・環境等」「太陽光発電」「風力発電」「バイオマス発電」「水素エネルギー普及」の6コースを開講し、産学とフィールドワークを組み合わせ、専門性と実践力を兼ね備えた人材の養成を行い、延べ115名が受講	

学類別のセグメント情報（平成30年度決算）

（単位：千円）

	人間発達文化学類	行政政策学類	経済経営学類	共生システム理工学類	その他	合計
<b>業務費用</b>						
業務費	1,007,426	539,466	654,225	938,063	4,007,300	7,146,482
教育経費	72,196	24,177	24,932	58,390	835,939	1,015,637
研究経費	51,563	20,954	39,688	186,927	579,763	878,897
教育研究支援経費	-	-	0	-	132,568	134,024
受託研究費	-	-	24,034	74,580	58,235	156,850
共同研究費	825	-	-	25,152	13,186	39,163
受託事業費	38,924	0	0	11,192	195,681	245,798
人件費	842,460	494,334	565,569	581,820	2,155,308	4,639,492
一般管理費	552	361	495	508	337,300	339,218
財務費用	-	-	-	-	3,479	3,479
雑損	-	-	-	-	4,965	6,956
小計	1,007,995	540,109	656,412	938,571	4,316,429	7,459,519
<b>業務収益</b>						
運営費交付金収益	-	-	-	-	3,553,675	3,553,675
学生納付金収益	804,324	654,026	606,121	555,041	7,826	2,627,339
授業料収益	684,917	562,612	521,683	472,023	5,905	2,247,142
入学料収益	95,344	73,855	69,738	66,072	798	305,809
検定料収益	24,063	17,558	14,699	16,945	1,122	74,388
受託研究収益	-	-	26,271	90,108	70,325	186,705
共同研究収益	1,073	-	-	27,152	13,342	41,568
受託事業等収益	42,202	0	0	11,646	211,521	265,370
補助金等収益	2,884	0	3,758	15,373	103,842	125,859
寄附金収益	11,926	3,542	10,581	58,093	66,509	150,654
施設費収益	-	-	-	-	24,000	24,000
資産見返戻入	6,085	537	3,283	97,840	402,288	510,035
財務収益	-	-	-	-	8	8
雑益	-	-	-	1,062	138,182	139,747
小計	868,999	658,106	650,017	856,319	4,591,522	7,624,966
業務損益	△ 138,996	117,996	△ 6,395	△ 82,252	275,093	165,446

注1. 「学類」には、各研究科も含む。

注2. 学類以外の業務損益は、「その他」としている。

注3. 業務収益のうち、運営費交付金収益は、各学類に配賦せず事務局で一元的に予算管理を行っているため、その他の収益としている。



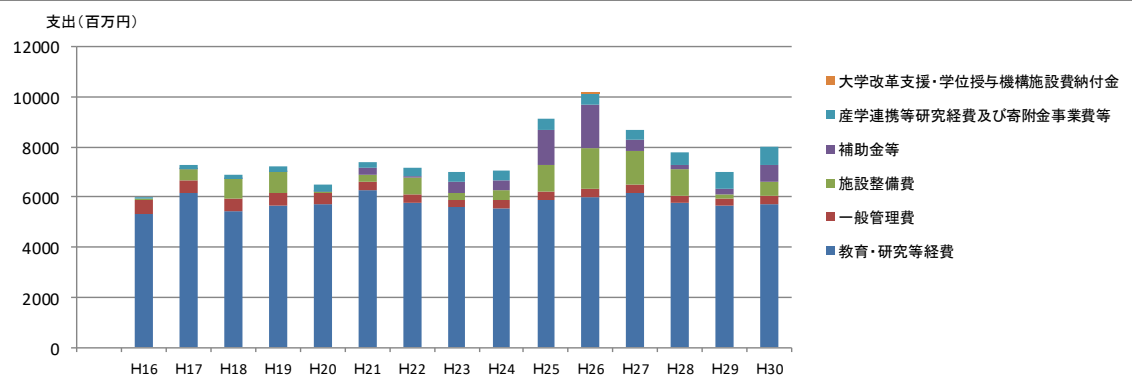
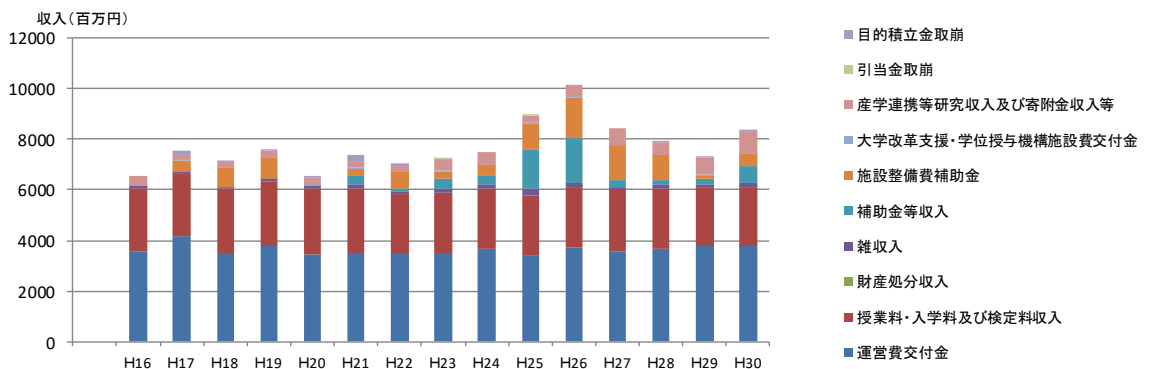
# 収入・支出決算額

## 収入

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
運営費交付金	3,580	4,156	3,485	3,778	3,474	3,505	3,503	3,486	3,693	3,389	3,750	3,558	3,679	3,755	3,770
一般/基幹運営費交付金	3,150	3,047	3,003	2,958	2,868	2,823	2,810	2,802	2,998	2,685	2,945	2,865	3,020	3,038	3,069
特別/機能強化運営費交付金	56	730	59	148	196	447	289	187	263	242	317	310	287	305	179
特殊要因運営費交付金	374	379	423	672	410	235	404	341	342	306	371	288	209	302	211
復興特別会計	—	—	—	—	—	—	—	—	104	78	52	26	—	—	—
補正予算・追加交付等	0	0	0	0	0	0	0	156	△ 14	78	65	69	163	110	311
授業料・入学料及び検定料収入	2,492	2,478	2,554	2,544	2,561	2,562	2,302	2,400	2,352	2,357	2,362	2,411	2,390	2,353	2,348
財産処分収入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20	—	—	—	—
雑収入	75	83	80	95	107	131	133	139	158	305	152	148	144	135	141
補助金等収入	—	4	9	1	31	330	104	439	353	1,528	1,755	290	173	175	654
施設整備費補助金	27	452	730	831	0	304	647	249	416	1,015	1,628	1,332	994	140	517
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	—	27	27	27	27	27	30	30	30	30	30	40	24	24	24
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	365	203	195	274	270	229	227	474	505	327	461	642	487	668	874
引当金取崩	—	—	—	—	—	—	—	1	—	13	—	—	0	—	—
目的積立金取崩	—	125	22	49	30	287	94	—	—	—	—	—	26	6	50
合計	6,539	7,528	7,102	7,599	6,500	7,375	7,040	7,218	7,510	8,967	10,161	8,424	7,922	7,259	8,382

## 支出

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
教育・研究等経費	5,332	6,176	5,466	5,656	5,692	6,260	5,775	5,610	5,566	5,881	5,999	6,179	5,799	5,672	5,739
人件費	—	—	—	—	—	4,490	4,278	4,259	4,170	4,181	4,233	4,394	4,309	4,119	4,123
教育経費	5,332	6,176	5,466	5,656	5,692	968	756	557	900	1,040	891	720	648	701	901
研究経費	—	—	—	—	—	581	522	427	366	492	714	660	728	744	620
教育研究支援経費	—	—	—	—	—	221	219	367	130	168	161	405	114	108	95
一般管理費	571	475	486	480	476	328	305	276	295	337	313	305	279	289	314
施設整備費	27	479	757	858	27	275	677	294	432	1,045	1,658	1,372	1,018	164	541
補助金等	—	4	9	1	30	330	99	439	368	1,407	1,716	419	185	209	675
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	69	146	169	208	294	206	285	361	417	469	440	423	507	647	734
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—
合計	5,999	7,280	6,887	7,203	6,519	7,400	7,141	6,980	7,080	9,143	10,139	8,702	7,792	6,985	8,006



# 科学研究費助成事業

研究種目等		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
特定領域研究	件数		1	1	1											
	直接経費				4,500											
	間接経費		2,700	4,000	0											
基盤研究(S)	件数										2	1	1	1	1	
	直接経費										68,700	30,000	24,700	27,000	22,400	
	間接経費										20,610	9,000	7,410	8,100	6,720	
基盤研究(A)	件数									1	2	2	2			2
	直接経費									8,700	15,000	12,400	14,200			19,600
	間接経費									2,610	4,500	3,720	4,260			5,880
基盤研究(B) (旧「基盤研究(B)(2)」含む)	件数	2	3	3	5	2	5	6	8	7	5	7	10	10	11	11
	直接経費	7,100	14,800	10,700	17,600	6,300	34,400	14,900	23,300	26,100	20,000	27,000	47,400	36,800	38,100	42,700
	間接経費				5,280	1,890	10,320	4,470	6,990	7,830	6,000	8,100	14,220	11,040	11,430	12,810
基盤研究(C) (旧「基盤研究(B)(1)・(2)」含む)	件数	22	27	27	33	39	40	34	48	50	54	41	47	48	48	48
	直接経費	17,800	24,000	31,000	30,800	33,800	31,900	25,700	43,700	43,200	44,500	34,800	44,300	48,200	42,100	44,400
	間接経費				9,240	10,140	9,570	7,710	13,110	12,960	13,350	10,440	13,290	14,460	12,630	13,320
挑戦的萌芽研究 (旧「萌芽研究」含む)	件数	3	2	2	1	3	3	2	5	9	10	7	6	5	3	1
	直接経費				500	1,500	4,300	2,100	4,800	8,700	10,900	6,500	6,500	3,500	1,600	500
	間接経費	1,900	1,800	1,700	0	0	0	0	1,440	2,610	3,270	2,460	1,950	1,050	480	150
挑戦的研究(萌芽)	件数														2	3
	直接経費														5,200	5,800
	間接経費														1,560	1,740
若手研究(A)	件数										2	2	2	3	1	1
	直接経費										6,000	6,400	6,400	12,000	5,200	4,200
	間接経費										1,800	1,920	1,920	3,600	1,560	1,260
若手研究(B)	件数	27	27	26	22	18	16	18	20	21	24	29	27	24	29	21
	直接経費				18,900	18,700	15,300	11,800	17,000	18,200	20,600	23,600	18,700	19,400	25,000	15,700
	間接経費	24,100	20,600	24,000	0	5,610	4,590	3,540	5,100	5,460	6,180	7,080	5,610	5,820	7,500	4,710
若手研究	件数															6
	直接経費															4,100
	間接経費															1,230
研究活動スタート支援 (旧「若手研究スタートアップ」含む)	件数			1	3	2	1	2	3	6	4	1	4	2	1	
	直接経費				3,840	2,570	1,050	1,780	2,820	6,500	3,800	900	3,600	1,900	800	
	間接経費			1,320	0	771	315	534	846	1,950	1,140	270	1,080	570	240	
特別研究推進経費 (年複数回応募の試行)	件数				1											
	直接経費				1,800											
	間接経費				0											
研究成果公開促進費(学術図書)	件数										1	1				
	直接経費										900	900				
	間接経費										0	0				
特別研究員奨励費	件数													2	1	
	直接経費													2,300	1,300	
	間接経費													420	390	
新学術領域研究(研究領域提案型) (公募研究)	件数												1	1		
	直接経費												2,800	1,400		
	間接経費												840	420		
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化)	件数														1	1
	直接経費														10,800	0
	間接経費														3,240	0
合計	件数	54	60	60	65	64	65	62	84	95	103	91	100	96	98	94
	直接経費	50,900	63,900	72,720	77,940	62,870	86,950	56,280	91,620	112,300	189,500	144,200	168,600	152,500	152,500	137,000
	間接経費				14,520	18,411	24,795	16,254	27,486	33,420	56,850	42,990	50,580	45,480	45,750	41,100

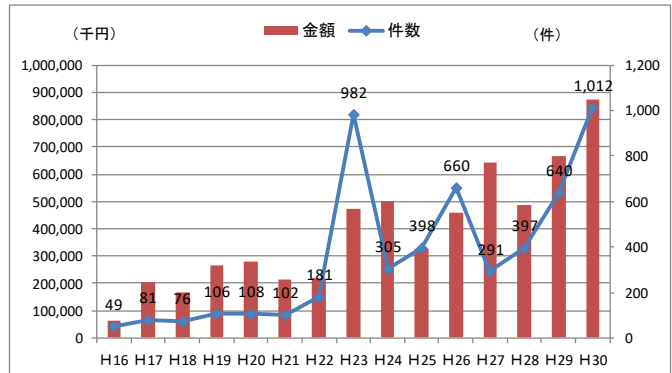
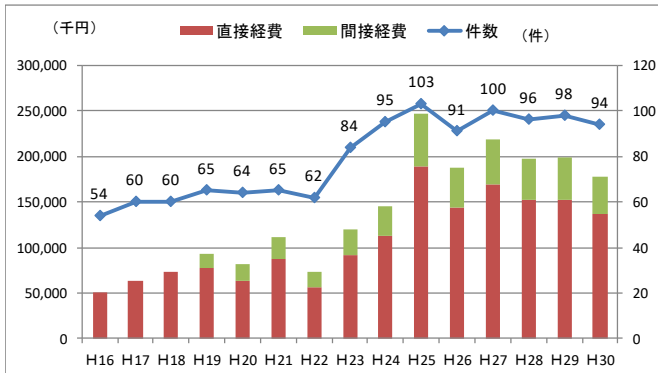
※当該年度末の数字。(年度途中の追加採択、転入・転出及び前倒し制度を反映、繰越・延長を除く)

# 外部資金

研究種目等		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
奨学寄附金	件数	30	45	52	68	58	48	136	905	202	317	585	221	318	555	925
	金額	30,898	155,393	75,693	107,906	77,345	48,403	79,825	264,181	188,860	133,648	190,947	312,671	97,703	80,609	413,892
	金額	6	12	12	20	28	30	13	17	34	27	23	23	28	29	31
受託研究	件数	13,629	25,121	76,195	122,220	158,270	124,312	99,848	105,117	170,594	102,397	90,735	156,818	163,921	284,489	198,302
	金額	13	24	12	18	22	24	19	22	24	17	13	22	17	23	21
	金額	14,670	22,135	9,787	17,661	14,997	14,159	13,821	19,199	44,542	17,364	34,285	52,264	39,144	37,458	27,129
共同研究	件数	2,132	3,258	3,674	16,266	28,160	24,825	26,039	82,680	98,153	72,080	143,964	120,360	186,010	265,606	234,782
	金額	49	81	76	106	108	102	181	982	305	398	660	291	397	640	1,012
	金額	61,329	205,907	165,349	264,053	276,772	211,699	219,533	471,177	502,149	325,489	459,931	642,113	486,778	668,162	874,105

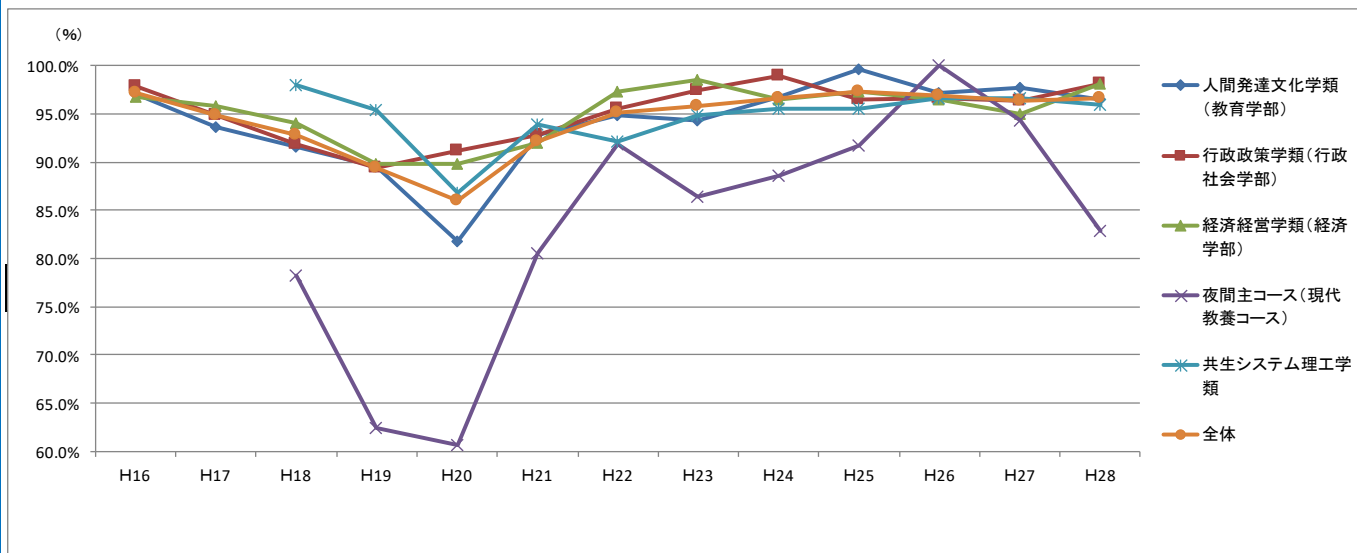
(科学研究費助成事業)

(外部資金)



# 卒業生就職状況

区分、学類		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
卒業生	人間発達文化学類(教育学部)	327	323	329	338	316	293	291	282	285	286	271	281	292	301	295
	行政政策学類(行政社会学部)	269	270	265	263	242	233	222	233	229	227	234	227	234	213	237
	経済経営学類(経済学部)	385	367	385	389	251	216	250	256	247	235	224	244	241	234	224
	夜間主コース(現代教養コース)	0	0	0	0	50	57	59	62	55	63	64	46	61	66	51
	共生システム理工学類	0	0	0	0	155	144	199	191	187	167	169	161	171	169	184
	合計	981	960	979	990	1,014	943	1,021	1,024	1,003	978	962	959	999	983	991
就職者	人間発達文化学類(教育学部)	241	249	267	265	241	221	211	218	220	214	213	234	236	249	251
	行政政策学類(行政社会学部)	169	173	185	201	193	177	164	156	191	190	197	191	203	185	206
	経済経営学類(経済学部)	251	270	323	337	205	175	193	194	211	205	195	218	217	210	206
	夜間主コース(現代教養コース)	0	0	0	0	18	15	17	29	34	38	39	33	44	50	29
	共生システム理工学類	0	0	0	0	100	83	119	123	106	110	108	108	115	115	120
	合計	661	692	775	803	757	671	704	720	762	757	752	784	815	809	812
	農・漁・鉱業	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3	1	1	2	1
	建設業	11	9	16	13	16	7	14	20	14	16	18	13	24	27	21
	製造業	39	36	64	49	69	45	42	59	52	43	43	48	50	52	66
	電気・ガス・水道業	1	1	4	5	7	1	2	1	3	11	5	7	7	4	7
	情報通信業	34	36	52	58	59	34	41	34	44	51	54	65	68	66	68
	運輸業、郵便業	10	18	15	19	16	14	27	15	24	21	17	19	15	17	22
	卸売業、小売業	85	79	72	75	71	63	58	67	77	98	70	94	91	95	85
	金融業、保険業	85	97	112	148	109	98	75	85	96	90	78	82	93	95	76
	不動産業、物品賃貸業	7	9	9	10	6	3	1	8	11	5	17	17	12	19	18
	宿泊業、飲食サービス業	6	5	7	6	13	13	6	8	6	5	6	11	11	10	7
	教育、学習支援業	19	20	25	21	19	23	9	23	24	28	19	24	15	19	28
	医療、福祉	17	15	12	12	14	7	24	28	34	30	33	25	29	17	21
	複合サービス事業	14	8	18	10	7	12	15	11	10	18	18	18	12	20	8
	サービス業	82	63	100	86	66	55	62	47	50	58	63	69	82	68	94
	公務員	107	123	122	138	154	175	203	198	211	189	207	195	201	188	188
教員	137	166	139	148	127	113	115	109	101	87	98	92	102	107	99	
自営業・その他	7	6	8	5	3	8	9	7	5	7	3	4	2	3	3	
未定	人間発達文化学類(教育学部)	19	18	8	18	22	26	47	17	12	13	7	1	7	6	9
	行政政策学類(行政社会学部)	10	12	4	11	17	21	16	12	9	5	2	7	7	7	4
	経済経営学類(経済学部)	18	19	11	15	13	20	22	17	6	3	7	6	8	11	4
	夜間主コース(現代教養コース)					5	9	11	7	3	6	5	3	3	3	6
	共生システム理工学類					2	4	18	8	9	6	5	5	4	4	5
	合計	36	29	28	29	30	26	23	24	27	29	34	21	28	28	19
進学者等	人間発達文化学類(教育学部)	19	17	12	11	10	11	6	5	7	4	8	6	10	7	12
	行政政策学類(行政社会学部)	28	26	20	7	16	12	18	9	7	7	10	5	4	2	4
	経済経営学類(経済学部)					7	5	2	1	1	3	2	1	3	1	3
	夜間主コース(現代教養コース)															
	共生システム理工学類					45	46	41	45	55	39	44	40	47	43	56
	合計	26	26	23	23	23	16	16	16	22	25	12	18	16	10	11
公務員等希望者	人間発達文化学類(教育学部)	52	51	41	26	18	21	26	47	18	22	22	21	11	9	13
	行政政策学類(行政社会学部)	53	26	17	15	10	8	12	15	12	9	5	12	7	7	5
	経済経営学類(経済学部)					3		2	2	2	2	5	2			3
	夜間主コース(現代教養コース)					7	11	19	10	12	9	4	8	4	7	2
	共生システム理工学類															
	合計	14	10	16	12											
有職者	人間発達文化学類(教育学部)	14	13	10	8											
	行政政策学類(行政社会学部)	14	13	10	8											
	経済経営学類(経済学部)					9	26	18	14	11	10	8	4	13	9	8
	夜間主コース(現代教養コース)															
	共生システム理工学類															
	合計	5	1	3	3	4	10	7	4	5	5	5	7	4	8	5
その他	人間発達文化学類(教育学部)	5	7	7	2	4	3	10	13	4	6	5	2	3	5	2
	行政政策学類(行政社会学部)	21	13	4	7	6	1	5	21	11	11	7	3	5	4	5
	経済経営学類(経済学部)					8	2	9	9	4	4	5	3	1	3	2
	夜間主コース(現代教養コース)															
	共生システム理工学類					1		2	5	5	3	8		1		1
	合計															
就職率(%)		93.4%	93.4%	97.1%	94.8%	92.8%	89.3%	86.1%	92.2%	95.1%	95.8%	96.7%	97.3%	96.9%	96.3%	96.7%



### リノベーション基金

●目的

創立70周年を記念に設立しました。今後10年間、本学が取り組むべき教育・研究・学生サービス等のより一層の充実を図るために実施する記念事業に活用いたします。

●主な支援内容

教育改革、研究推進、社会貢献、組織の整備等、学生サービスの向上、学内環境の整備など

### しのぶ育英奨学金基金

●目的

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的に困難な状況にあって勉学意欲が高い日本人学生個人を対象に給付型の奨学金を支給することを目的としています。

●主な支援内容

学生への奨学金

### 学生教育支援基金

●目的

地域の再生復興を見据えながら、グローバル化が進展する社会で活躍できる「強い人材」の育成をめざし、学生が存分に勉学に励み、国際性を育み、社会的実践力を身に着けることができるような教育環境を整備することを目的としています。

●主な支援内容

教育改革、研究推進、社会貢献、組織の整備等、学生サービスの向上、学内環境の整備など

### 農学支援基金

●目的

食農学類の設置および運営に対して総合的に支援を行い、本学の使命を達成することを目的に設立しました。

●主な支援内容

食農学類における、建物・設備の整備、教育研究支援、社会連携推進など

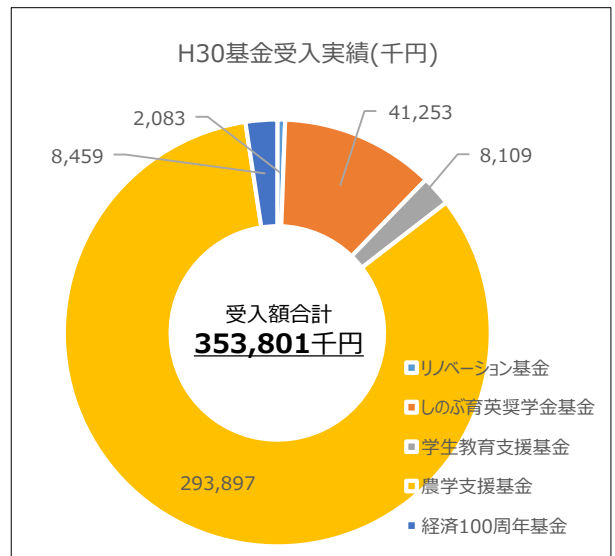
### 経済経営学類創立100周年記念教育支援基金

●目的

世界的視野を持って地域で活躍するグローバル人材育成のため、本学経済経営学類生および経済学研究科生の就学環境の充実に資することを目的に設立しました。

●主な支援内容

本学経済経営学類生および経済学研究科生の就学環境の充実に資する事業



### 税制上の優遇措置等について

各基金への寄附金については、所得税、個人住民税、法人税の税制上の優遇措置が受けられます。また、『しのぶ育英奨学金基金』への寄附金については、「所得控除」の制度に加え、『税額控除制度』が適用になります。

#### 基金窓口

#### 福島大学総務課校友会・基金支援室

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL : 024-503-4991 FAX : 024-548-3180

E-mail : kikin@adb.fukushima-u.ac.jp

基金ホームページ : <https://www.fukushima-u.ac.jp/donation/>





**福島大学 財務課**

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL : 024-548-8016 FAX : 024-548-5179

E-mail : [zaimu@adb.fukushima-u.ac.jp](mailto:zaimu@adb.fukushima-u.ac.jp)